



なごやじょう 名古屋城 子ども博士になろう



ワークシート「名古屋城築城」編 名古屋城はなぜつくられたのでしょうか

()年()組 名前()

1 名古屋城をつくるように、命令した人はだれでしょう。

- A. 織田信長
- B. 豊臣秀吉
- C. 徳川家康

こた
答え

C

だいみょう
大名ごとに決まってい
る刻印を名古屋城で
さが
探してみよう。



2 ()の中に当てはまる言葉を入れて、文章を完成させよう。

名古屋城は、関ヶ原の戦いのあと、(1610)年に建設が始まりました。これは、東国への関門となる(濃尾平野)の守りを固めるためでした。名古屋城の石垣は、加藤清正・前田利光・池田輝政らの(20)人の大名によってつくれました。天守などの建物は徳川家がつくり、多くの人々の協力があって、つくることができました。

名古屋城に、尾張藩の初代藩主として(徳川義直)が入城しました。尾張藩は16代の義宣まで約260年間続き、御三家と呼ばれました。

3 名古屋城はなぜつくられたのか、まとめよう。

(ヒント:「時代(西暦)」「徳川」「清須」「石垣」「尾張」)

すべてつか
ヒントは全て使わなく
てもいいよ。



解答例:名古屋城は、江戸時代に、徳川家康の命令でつくれました。

濃尾平野の守りを固めるための拠点として築かれた城で、清須城は水害

や水攻めにあいややすかったので、新しい城がつくれました。縄張りは、

本丸とそれを囲む7つの区画から成り立っていました。石垣は、20人の

大名につくらせ、尾張徳川家の初代藩主徳川義直が入城しました。